

◆ 読み物キーワードの提供開始 & 児童書ジャンルの拡充

児童書のフィクションや絵本を、テーマや登場する事物のキーワードから検索できる機能が「読み物キーワード」です。これまでは TOOLi/TOOLi-S 上でのみご利用いただける機能だった「読み物キーワード」を 2022 年からは MARC に収載して提供開始します。

これに併せて、現在提供している「ジャンル（図書詳細）」の児童書・絵本ジャンルを拡充します。「ファンタジー・SF>魔法」「スポーツ・部活小説」「お仕事小説」など子どもたちに人気のジャンルを新設するほか、「季節・行事の絵本」を四季ごとに展開するなどより細かなジャンルからの検索ができるようになります。

例 「クリスマス・ピッグ」 J. K. ローリング著

ジャンル（図書詳細）	669E01	220020010010；物語・おはなし>ファンタジー・SF>魔法	
	669E02	220020010060；物語・おはなし>ファンタジー・SF>異世界への旅	
	669E03	220020030000；物語・おはなし>冒険・探検物語	
	669E04	220020067040；物語・おはなし>季節・行事の物語>冬	
	669E05	220020100000；物語・おはなし>外国の作品	※下線部分が追加となる
読み物キーワード	642B01	ぬいぐるみ－物語・絵本	ジャンルです
	642B02	クリスマス－物語・絵本	
	642B03	冒険－物語・絵本	
	642B04	友情－物語・絵本	
	642B05	ぶた－物語・絵本	
	642B06	魔法・魔術－物語・絵本	



◆ 地域資料の検索に役立つ！地域コードの提供開始

地域資料の検索・収集に役立つ項目として「出版地都道府県コード」「主題に関する地域コード」「主題に関する地域名」の提供を開始します。これまで難しかった出版地別の資料検索や、市町村合併によって主題の地域名に変遷がある場合の検索などにお役立ていただけることと思います。

・ 出版地都道府県コード

出版地の都道府県を「地方番号（1桁）+全国地方公共団体コード（5桁）」のコードで入力します。このコードを利用することで、出版された地方別、都道府県別に図書を検索できるようになります。

・ 主題に関する地域コード／主題に関する地域名

件名として出現する地名に対応した「地域コード」と、地域コードに対応する「地域名(漢字形)」の提供を開始します。合併や編入によって自治体名に変遷があった場合は、地域コードは新しい自治体名に対応したコードに修正します。これによって件名が現行地名であるか旧地名であるかに関わらず、該当地域の資料をまとめて検索できるようになります。

TOOLi/TOOLi-S は **2022 年 1 月 4 日（火）** よりリニューアル！
ご紹介した新規データ項目を利用した検索ができるようになります。
さらに便利になる TRC MARC をご活用ください。
どうぞお楽しみに！



株式会社
TRC 図書館流通センター

いよいよ 2022 年 1 月から TRC MARC が変わります！

いつも TRC MARC をご利用いただきありがとうございます。

『TRC MARC ニュース』第 33 号などでお知らせしてきましたが、2022 年 1 月から TRC MARC/T タイプは『日本目録規則（NCR）』の最新版（2018 年版）に対応して、新しいデータ項目のご提供を開始します！

具体的な提供開始のスケジュールは？

図書館システムでの受入れは大丈夫？

すでに図書館システムでもっている既存データはどうなるの？

新しい項目を使って検索してみたいんだけど…

そもそも何が変わるんだっけ？

などについて、あらためてご説明します！



1. 新規データ項目収録の TRC MARC 等の提供開始スケジュール

◆ TRC MARC/T タイプ・各種典拠ファイル T（典拠 A タイプご採用の場合）

新刊全件 MARC・典拠（デイリー） …2022 年 1 月 6 日（木）～

新刊全件 MARC・典拠（ウィークリー） …2022 年 1 月 8 日（土）～

※『週刊新刊全点案内』2241 号掲載分からは該当します。

抽出 MARC …2022 年 1 月 6 日（木）～

◆ コード化情報ファイル T …2021 年 12 月 6 日（月）

※図書館システムメーカー各社にお渡しし、2021 年中の適用をお願いしています。

現在 MARC のご契約がある図書館には、上記のスケジュールで新規データ項目を収録した MARC・典拠ファイルをお届けします。新たなご契約や追加料金の必要はございません。

お問い合わせ先：株式会社図書館流通センター データ部

03 (3943) 6639

trcdata@mail.trc.co.jp

2. 図書館システムのご準備

新規データ項目を図書館システムでご利用いただくためには、図書館システム側でも対応していただく必要があります。図書館システムの状況をパターン別にして、2022 年 1 月以降のデータの受入れについてご説明します。詳しくは、図書館システムご担当の SE の方にご確認ください。

- ◆ 図書館システムの設定を変更しない場合
…新規データ項目の取り込みはできませんが、現在と同じ TRC MARC の受入れに支障のないことを図書館システムメーカー各社に確認しております。
- ◆ 新規データ項目に対応して図書館システムの設定変更を行う場合
…新規データ項目を図書館システムに取り込んでいただくことが可能です。設定変更の方法や新規データ項目をどのように活用できるかは図書館システムにより異なりますので、ご担当の SE の方にお問い合わせください。
- ◆ 図書館システムがバージョンアップする場合
…バージョンアップで新規データ項目に対応する図書館システムもあります。
詳細は、図書館システムご担当の SE の方にご相談、ご確認ください。



3. 既存データへの新規データ項目の追加について

2021 年以前作成の MARC にも新規データ項目を順次追加します。図書館システムの準備が整った後、新規項目を所蔵データに追加するために、以下の 2 つの方法をご用意しています。

- ◆ 特別更新データを取り込む（保守契約の有無に関わらずご利用可能）
図書館システム内の所蔵データに、TRC MARC の新規データ項目を追加する方法です。通常の更新データには含めず、ご要望いただいた時点までの新規データ項目を更新データの形式でお渡しします。MARC の特別更新データは①②のいずれかを、ご都合に合わせてお申し付けください。
 - ① MARC 新規項目全件更新データ = 新規項目全件を収録した更新データです。データ件数は約 430 万件となります。
 - ② MARC 新規項目基本更新データ = 新規項目のうち、特に検索の利便性を向上させる項目に限定した更新データです。データ件数は約 40 万件となります。
 - ③ 典拠ファイル更新データ = 既存の典拠ファイルの新規データ項目を収録した更新データです。データ件数は約 24 万件となります。
- ◆ MARC クリーニングを行う（保守契約を締結しているお客さま限定）
図書館システムのリプレイスを行う際などに、図書館システム内の MARC をすべて置き換える方法です。ご希望の場合は、TRC の担当営業までご相談ください。



特別更新データの詳細につきましては、『TRC MARC ニュース』第 33 号の p49～51 をご覧ください！

さらに、今回の改定では新しい典拠ファイルが追加になります。

- ◆ 著作典拠ファイル
- ◆ 読み物キーワードとしての学習件名典拠ファイル

典拠 A タイプご採用の場合 → 図書館システムの準備が整った後、その時点までの新規分を一括でお渡しします。その後は通常のデイリー／ウィークリーでのお取込みになります。

典拠 B タイプご採用の場合 → 毎年 5 月・11 月に全件をお送りします。初回ご提供は 2022 年 5 月です。

4. TRC MARC/T タイプ改定のポイント

『日本目録規則（NCR）』の最新版（2018 年版）に対応するとともに、併せて以前からご要望のあった項目も新しく追加しました。ますます便利な検索ができる TRC MARC をぜひご利用ください！

NCR2018 年版に対応

◆ 著作の典拠コントロールを開始

「著作」の典拠コントロールとは、「同一作品を関連付けてまとめる」ことです。MARC に「著作アクセス・ポイント」の項目を新設し、著作典拠ファイルの提供も開始します。

これにより

- ・ 単行本－文庫－大活字本－電子コンテンツなど、さまざまな形態で何度も刊行される作品
- ・ 改題して再刊される作品
- ・ 出版者名やシリーズ名違いで再刊される作品
- ・ 改訂されて刊行される作品
- ・ 複数の邦訳がある翻訳作品
- ・ さまざまなバージョンが刊行される古典作品

などがまとめて検索できるようになります。



著作典拠ファイルは

レ・ミゼラブル（Les Misérables）

ああ無情

ジャン・ヴァルジャン物語 …などの

同一作品の複数のタイトルをまとめます

◆ 表現種別・機器種別・キャリア種別の提供開始

NCR2018 年版で新しく規定された特徴的な要素として、表現種別・機器種別・キャリア種別があります。

- ・ 表現種別…資料の内容的な形式 例) テキスト、静止画、地図、音声、二次元動画
- ・ 機器種別…資料の再生に必要な機器の種類 例) 機器不用、オーディオ、ビデオ、コンピュータ
- ・ キャリア種別…資料を格納した媒体の種類 例) 冊子、巻物、ビデオディスク、オンライン資料

2022 年から TRC MARC にも「表現種別」「機器種別」「キャリア種別」「付属資料のキャリア種別」の項目を新設して提供開始します。

*なお、現在ご提供している「資料種別（121A）」と、新設する「表現種別」には重複する内容がありますが、OPAC などでも多く利用されている項目であることから「資料種別（121A）」もこれまで通りご提供します。

以前からご要望のあった項目を追加

◆ メディア化タイトルの提供開始

ドラマ化や映画化された際に、原作本と異なるタイトルが付けられることがあります。そうした場合に原作本を検索するためには、これまではインターネットなどで情報を調べる必要がありました。

2022 年からは「メディア化タイトル」の項目を新設し、ドラマ化・映画化された際のタイトルを MARC に収載して提供しますので、ドラマ・映画のタイトルから原作本を直接検索できるようになります。

◆ 課題図書情報の提供開始

以前からたくさんご要望をいただいていた「課題図書情報」の項目を新設して提供開始します。

- ・ 青少年読書感想文全国コンクールの課題図書
 - ・ 読書感想画中央コンクールの指定図書
 - ・ 西日本読書感想画コンクールの指定図書
- を対象として、コンクールの名称と
区分・学年／回次（年次）の情報を入力